

令和5年度

学校関係者評価 報告書

令和6年3月21日実施

学校法人 エイシンカレッジ
クリアヘアモード専門学校

令和6年3月28日

令和5年度 学校関係者評価報告書

学校法人 エイシンカレッジ
クリアヘアモード専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人 エイシンカレッジ クリアヘアモード専門学校 学校関係者評価委員会は令和元年度自己点検・自己評価報告書の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告致します。

1. 基本方針

本学における学校関係者評価は学校自己評価（項目別の自己評価表）を基に「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

また、公表については「クリアヘアモード専門学校 学校評価実施規定」に則するものとする。

2. 出席者一覧表

名前	役職	所属（企業・団体名）
＜学校関係者評価委員＞		
本間 康弘	エリアマネージャー	株式会社きくや美粧堂
佐藤 浩敬	代表取締役	株式会社 ユナイテッド
＜進行＞		
小林 哲也	副校長	クリアヘアモード専門学校

3. 委員会次第

- ・開催日時 令和6年3月21日(木) 15:30 ~ 17:00
- ・実施会場 クレアヘアモード専門学校 図書室

(1) 自己評価に関する改善討議

- ①教育理念・目標 ②学校運営 ③教育活動 ④学修成果 ⑤学生支援
- ⑥教育環境 ⑦学生の受入れ募集 ⑧財務 ⑨法令等の遵守
- ⑩社会貢献・地域貢献

(2) 施設視察 5階～1階 (点検)

4. 学校関係者評価委員による評価・指摘事項

1. 教育理念・目標

- ・教育理念の学外周知について、入学生保護者説明会、学内コンテストで保護者、就職ガイダンスで美容室関係者へ伝えていくことが必要と考えられる。引き続き、教育方針を周知してほしい。

2. 学校運営

- ・定期的、目的別に会議が効率的に行われており、全般的に健全な学校運営がされていると判断できる。
学生募集に関しては新潟市の開発や長岡市の発展不足も関連して今後も厳しい状況が続くと思われるが、今まで築いてきたことをコツコツ継続してもらいたい。

3. 教育活動

- ・資格取得で最重要となる美容師国家試験合格率が低かった原因としては自主的に学習させることに尽きるが、そこが一番の課題。成績の上がらない学生は保護者面談し、家庭での勉強を監督してもらおう事を依頼すべき。
- ・教員のスキルアップや最新の流行を知るため、美容師向けのセミナー案内は引き続きお知らせする。

4. 学修成果

- ・退学防止に関して学習意欲、モチベーションの低下につながる原因を探ることは難しいと思うが、試験直前ではなく事前から少しずつ勉強をさせることはできないだろうか。試験成績が悪くても次に頑張る意欲を持てるように指導してもらいたい。

5. 学生支援

- ・進学相談ガイダンスへの参画、オープンキャンパスでの実習体験などを通して高校生に対し、美容系知識を体験できる機会を適切に行われていると判断できた。
- ・昨年の委員会で提案した写真館やブライダル関連にも就職ルートができているとのことなので、継続して就職できると先輩と後輩のつながりが強くなりプラス面が多くなることを期待したい。

6. 教育環境

- ・施設見学を実施したが、学校運営に必要な設備は適切である。
- ・定期的に業者による床清掃もされており、汚れや傷が目立つ箇所はなかった。
- ・サロンスタジオを効率的に使用し、実践的な授業が展開されている。引き続き定期的に、なるべく多くのサロン実習を実践力を身に付けさせてほしい。
- ・火災や震災等、災害に対する避難経路の確認、避難訓練等、確実に実施していることが判断できた。

7. 学生の受入れ募集

- ・学納金の未納者対応や、納入に関する相談窓口が整備されている。
- ・経済的に困難を抱える世帯の子供たちに学習の機会を与えるように学費減免制度の充実を図っていきたいという学校の姿勢が理解できた。美容業界に優秀な人材を輩出できるよう、制度を有効に活かしてほしい。

8. 財務

- ・公認会計士による会計監査がなされており運営の透明性が確保できている。
- ・毎年度の財務状況を HP 上に公開していることを確認できた。

9. 法令等の遵守

- ・適切に管理されている。法令に関しては、変化の著しい分野なので今後も動向に注視してほしい。

10. 社会貢献・地域貢献

- ・コンテストの出場機会があれば積極的に参加し、上位入賞を目指してもらいたい。
- ・地域のボランティアやイベントに積極的に参加し学校 PR につなげてほしい。